

## ところ会 令和元年 OP-4 行事 田無と東大農場

日時：令和元年 10月 24日（木）  
8：40～14：30  
参加者：14名、天候：曇り時々晴れ

見学場所及びコース（約5km）  
所沢駅・・・田無→田無神社→總持寺→東大農場→六角地蔵尊→東大演習林→田無小学校→昼食→田無駅（解散）

### 山本さんのコメント

今回はランチの後には駅まで帰るだけなので久しぶりにランチでビールを飲み、注文したオムライスの他にピザまで他の方に貰ったのでちょっと食べ過ぎてしまいました。

自宅から所沢街道を歩いて新宿方面へ何回か歩いたことがありますので、東大の演習林の方は行ったことはあるのですが、東大の農場には今まで気がつきませんでした。花見には良さそうな所ですね。

### 参加者のコメント

今回の行事は田無。つい見過ごしてしまいそうな樹々、寺社そして広大な東大農場、東大演習林、水が少ないから穀物は「稗」。たんぼが無いから「田無」など何となく頷きながら4.5kmの距離をゆっくり時間をかけて歩きました。

途中高校生らしき5、6人位ずつのグループも私達と同じように庚申塔や六角地蔵尊等を検証しながら歩いているのも新鮮な感じがしたものです。

昼食の武蔵野食堂はとてもおいしく満足しました。リーダーはじめメンバーの皆さん大変有難うございました。

### 居田からの報告及び依頼事項として

今回、コースの最終段階でメンバーの一人が転倒して、救急車の出動を依頼した事故が起きました。

転倒したメンバーは打撲の痛みはあるものの幸い異常はなく、当日無事に自宅に帰られました。

そこで皆様へのお願い事項ですが、自分の体調を考えて無理のない範囲で参加していただくことが大事だと思います。

今回の事故で病院に付き添ってくださった安西さん、石井さんを始めメンバーの方々の気配りありがとうございました。

次回からも会員の皆様とまた楽しく会を続けていきましょ。

### 参加者のコメント

自宅と勤務先を往復するだけで、40年前から16年間住んでいた田無という町に想いを寄せることが無かったが、今回居田さんのご案内で、青梅の石灰を江戸に運ぶために作られた青梅街道沿いに宿場町を形成し、名主の下田家始め百姓の協力で稗蔵を建て、無医村だった村に医者と呼ぶ等、先人の努力を知ることができた。

以下に娘二人が通った、六角地蔵尊近くの西原小学校の校歌（一番）をご紹介します。作詞者は詩人の谷川俊太郎である。なお、西原小は2001年の保谷市との合併による二校統合の為に閉校した。

教室は宇宙船 どこへだってゆける  
けやきのこずえに つづくあおぞら  
大きなゆめをもとう 西原のぼくとわたし



昼食処の武蔵野食堂外観  
とメニュー写真



東大農場、演習林スナップ



東大演習林の楠の前で